超一流の雑談力

イギリスで学んだコミュニケーションの本質

安田 正 著
文響社

私は二十代の頃、イギリスに留学をしました。人見知りだった当時の私は、そこで人生が変わる体験をしました。

英語はある程度わかるのに、会話が成立しない。意思疎通がうまくはかれないのです。

ところがイギリスの人たちは、そんな私を相手に必要最低限の単語をうまく組み立てて、どうにか伝えたいことを共有してくれました。イギリスに住む人たちの話術の巧みさは、驚くべきものでした。

大きな衝撃を受けた私は、「語学力」とは別枠の「コミュニケーション力」の存在と、その重要性に気がついたのです。

これはイギリスの文化に理由があるようです。

イギリスは日本に比べて、ことあるごとにパーティを開く習慣があります。そしてパーティの場では、話を盛り上げる人が高い評価を得るのです。私たちが学校のテストでいい点数を取ろうとするように、イギリス人は話術を磨くというわけです。

そしてもう一つ特徴として感じたのが、サプライズを準備することです。パーティのような場に限らず、日常会話でも不意にクイズを出してくるなどして、いろんなところで話を盛り上げようと試みる人が多いのです。そしてよいサプライズができる人は、話術が巧みな人と同様に周囲から評価されていました。たとえば、花を買ったりケーキを用意したり、サプライズというのは手間がかかりますし、ちょっとめんどうなものです。しかし、ほんのちょっとしたサプライズだとしても、常にサプライズを仕込もうとする、その努力の姿勢が人の心を打ちます。

三流は、会うたびに評価を下げる
二流は、一向に関係が進展せず悩む
一流は、会えば相手が笑顔になる

幸福相続相談センター「なごの相談所」のお話 vol.10

今月のテーマ　「夫婦で遺言書」

Vol.10

これは、「なごの相談所」での相談や相談者との会話を再現したものです。
「あなた」＝相談者　「なごの」＝相談所スタッフ

あなた：先生、こんちゃ～、ちょっと教えてよ
なごの：何でしょうか？
あなた：うちの女房がさ、「私たちの将来について考えましょ！」ってなこと言って、夫婦で遺言書を書こうって言うんだよ。
なごの：へぇ～、奥様が・・・ですか。
あなた：そう！めずらしいなぁなんて思ってたら、友達の仲の良い夫婦が遺言書を作ったからマネしたいんだって。
なごの：どんな内容か、お話はされていましたか？
あなた：それがさ、夫婦連名でお互いの死んだあとのこととか、子供への愛情たっぷりの内容だって言うんだよ。あそこはさ、愛情たっぷりに書こうがどうしようが、実質、長男が後を切り盛りしてるし別に何も書くこたぁ無いと思うんだよなぁ・・・。
なごの：ひとつ確認させてください。さっき「夫婦連名」って言いませんでしたか？
あなた:そうだよ、夫婦連名だから、愛情たっぷりって感じがするぅ♡、ってうちのがさ･･･。
なごの：「夫婦連名の遺言書」は、民法では認められていませんよ。
あなた：はっ？夫婦では遺言書、書いちゃダメなの？なんで？
なごの：はっきりと民法で定められています。遺言書の内容がどのようなものか分かりませんが、遺言っていうのは「自由意志」のもとで作成されるべきで、それを２名以上の人が作成するということは「自由意志に影響がある」と考えているんです。
あなた：へぇ、そうなの？仲がいいのに２人でできないんだ。２人の仲を裂くような決め事だねぇ。法律は非情だねぇ。ま、死ぬときは１人だから仕方ないか。
なごの：さすが、社長！物分かり早いですね！
あなた：いやいや、うちのと一緒に遺言書を作らなくていいってことが分かれば、何だっていいんだよ。
なごの：それでも遺言書は作ったほうが何かと良い方向に向くと思いますよ。さきほどの「連名の遺言書」も私どもで、万が一の際に相談があったら有効活用させていただきます。
あなた：法律ではダメなんだろ？それをどうやって活用するの？
なごの：直接、活用はできませんので、その遺言書の内容を参考にして遺産分割協議をしていただくよう提案させていただきます。
あなた：まあ、２人の気持ちが詰まってんだからな、そりゃ、いいや。

※この会話の再現は、あくまでも相談現場の会話の再現です。法律用語を、分かりやすい言葉に換えたり、細かな説明は省略させていただいております。また、実際の法律の適用においては当相談所、専門家、または各役所へご相談ください。

なごの相談所
名古屋市西区那古野
1-13-1
電話 052-565-1501
FAX. 052-565-1502
E-mail.plus-a@mediacat.ne.jp

なんでもお答えします
支配人　山口 徹

ドラッカー 時代を超える言葉

機会は無数にある

上田 惇生 著

P・F・ドラッカー

引用文献『断絶の時代』

「知識は、仕事や技能をなくしはしなかったが、仕事の生産性と働くものの人生を大きく変えた」

かつては、就ける職業は出自によってほぼ定められていた。ところが、知識が、職業を選べるようにした。今ではいかなる種類の知識を使い、いかなる種類の仕事に就いても、一応の生活を送れるようになった。これこそ新しいことだった。今日、数学が好きな子には機会は無数にある。しかもニュートン並みの才能は必要とされない。教育が特権であり、知識が稀少物だったのがわずか一〇〇年前である。ところが知識がものを言う社会は、これからが本番である。さらなる豊かさを求めるにせよ、地球を救い自然に生きるにせよ、恵まれない国の人たちに手を差し伸べるにせよ、まず必要とされる物が知識である。そしてその主役は、教育を受けた意欲ある若者であるはずだ。

「今日、先進国社会は、自由意志によって職業を選べる社会へと急速に移行しつつある。今日の問題は、選択肢の少なさではなく、逆にその多さにある。あまりに多くの選択肢、機会、進路が、若者を惑わし、悩ませる」

ドラッカーとは現代社会最高の哲人である。書いたものは必ず読まれた。本ならばベストセラーになり、新聞雑誌ならばその日の話題になった。講演は会場に入りきれなかった。テレビ番組は再放送が繰り返された。世の中の動きがわかり、見方がわかった。このドラッカーが２００５年11月になくなった。だが、ますます読まれている。ドラッカーの後にドラッカーを継ぐ者はいない。しかし、ドラッカー本人がいる。同時にドラッカーとはマネジメントを発明したマネジメントの父である。

世界中の企業がドラッカーに教わっている。社員全員が読んでいる組織もあれば、コンサルティングをしてもらっていた組織もある。卓越した仕事をしている組織では、多くの人がドラッカーファンである。ドラッカーファンをドラッカリアンと呼ぶ。黙って学んでいるところもあれば、誇らしげに学んでいる人たちもいる。

＊標題著者の「はじめに」から

東南アジアの国々で日本人が「訓練学校」を、「日本語学校」を鋭意展開！

IV-JAPAN

ラオスで訓練学校

富永幸子様

訓練学校での 1,500 名を越す卒業生は公務で、起業で、社会で活躍中！

7月６日鹿島理事長は埼玉県さいたま市大宮区にある国際協力 NGO・IV-JAPAN 様をおたずねしました。

代表理事の富永幸子様と事務局長の飯村浩様にお会いすることができました。四半世紀を超える数々のタイ、ラオスでの貴重な活動についてお話を伺いました。
直近の話では、2014 年３月に開始した「青少年の収入向上のための木工職業訓練（JICA 草の根技術協力事業、地域経済活性化特別枠）」を、2017 年３月 13 日に無事終了し、カウンターパートである学校制度外教育開発センター (NFEDC) にハンドオーバー (責任・経営権などの移譲) したこと、飯村浩プロマネが日本事務局長として戻り、さらに次の活動への陣容を整えていること、などでした。
富永代表理事は 1988 年タイにわたり、タイ・ガールガイドの活動に参加し、開発援助と開発教育の実践を学び、地域の主婦を集めて「国際ボランティアの会」を設立。奨学金を送る運動を開始したり、種々広域な農村開発の建設事業や訓練事業をプロモートするなど積極的に活動。1994 年にラオスを視察し、職業訓練のための活動域を広げていく。1997 年には「国際ボランティアの会・タイ財団」設立。
長い間、多くのドナー様に支えられていますともお話になり、愛知商工連盟協同組合としましてもご協力をお約束しました。

フィリピンで看護士の育成

株式会社ジャパンホスタビリティ
代表取締役　榎本 國宏 様

7月４日に、知多で和風旅館「海風」を経営されている榎本國宏様が来社され、鹿島理事長と打ち合せ。フィリピンでの「ケアギバーズ」ビジネスについてご説明をいただきました。続いて 12 日にフィリピン・ケアギバーズ・グループの杉浦執行役員を伴い来社され、株式会社ジャパンホスタビリティ様の弊組合への入会手続きがおこなわれ、新組合員様になられました。
同時に「海風」の弊組合保養所料金利用について了承されました。

榎本様　杉浦様

技能実習生受入れ企業様 タイ国 を社員旅行で訪問！

ただいま、タイ国より技能実習生を４期受入れていただいております株式会社サンエス様。
６月にタイ国を訪れ、新しく技能実習生を迎えるべく、現地で採用のための面接をおこないました。
その際、現在受入れている技能実習生の社員旅行に母国タイ国を選び、彼らのご家族のもとを訪問。
久しぶりの家族との再会に加え、技能実習生のご家族の方達も、働き先の企業様の従業員の方々や社長様と直接にお会いし、お話などすることでお互いに安堵した様子でした。
こうした活動を通して、技能実習生と送出し家族と受入れ企業様の絆もさらに深まっていくものと思います（平成29年7月記）。

愛知商工連盟協同組合　国際事業部　友利翼

タイ国にて・・・

技能実習生一&二期生とその家族・友人及びサンエス様の従業員と社長

技能実習生二期生の父親と社長

技能実習生友人の仏人と社長

技能実習生一期生の奥様と社長